

美容のお仕事

北見市

自分の得意なことで
人が喜んでくれる
人を幸せにすることが
できる仕事

仕事について

努力の数だけ喜んで
もらえることがやりに

自分を担当してくれていた美容師さんがカッコいい人で、それにあこがれて中学生のころから美容師になろうと思っていました。北見の美容学校で勉強したあとは、一度、北見を離れ東京で働きました。

今の仕事は本当に好きです。美容師は技術職でサービス業。お客様の悩みを解決できるかは自分の技術次第。練習をして技術をみがいた分だけ付加価値が生まれ、また選んでもらえる。そのルーティンはすごく楽しい。

この仕事は、お客様とダイレクトにつながる職業なので、直接お客様の喜んだ顔を見ることができ。そして、また来てもらうことができる。努力の数だけ喜んでもらえる数も増えることがやりににもつながっています。

人生の節目に関われることもうれしいこと。成人式や結婚式など何かのイベントの前には美容室に行きますよね。そういった大切なイベントにたずさわれるということは強みだと思います。



お客様にメイクサービス

オホーツクへの想い

オホーツクで伸び伸び子育てを

北見の技術力をもっと上げたいと思い、現在は、東京と北見の2つの場所で仕事をしています。でも住むなら、ずっと北見に住みたいです。子供を育てることを考えると、やはり東京ではなく、オホーツクで育てたいと思う。理由を考えたときに、まず「人が温かい」。まわりが温かく接してくれるので、伸び伸びと子育てができます。

地域との関わり

美容技術の向上で
みんなを幸せにしたい

自分がこれから美容師をやっていく上で、一生のうちに担当できる人数は限られてくる。そう考えると、みんなで技術を上げていった方がみんなが幸せになれる。オホーツクにかわいい人があふれている方がうれしいでしょ。そのために、地域の美容師たちと情報共有をしたり、母校の美容学校へ行って生徒たちに現場の生の声を聞いてもらったりしています。



美容師仲間と勉強会

メッセージ

好きを仕事にすること

自分の好きなこと、趣味をどうやったら仕事にできるだろう?と考えてみてください。自分のためにやっていることは少ししんどくてもがんばれる。自分は「一生働いていくな、楽しい仕事をしよう」と今の職業を選びました。これから先、大人になったとき、生きていく上で数十年は働かなくてはいけない。人生の大部分をしめるその時間を好きなことに使えるのは大きなこと。自分の得意なことで、人が喜んでくれて、人を幸せにすることができるのは本当に楽しいです。



ふるや ひろし
古谷 寛さん

〈プロフィール〉

● 出身/北見市 ● 勤続年数/5年 ● 所属・役職/店長 ● モットー/「居心地のいい空間づくり」「自然体の接客」

〈勤務会社〉

Atelier Gino(アトリエジーノ) 〒090-0040 北見市大通西2丁目2-1 まちきた大通ビル1F TEL:0157-31-0461